



ウォレマイ・パインの概要

「世界で最も古く最も稀少な樹木の1つ」

学名	ウォレミア・ノビリス (<i>Wollemia nobilis</i>)
科	ナンヨウスギ科 (<i>Araucariaceae</i>)
同類種	ナギモドキ (Kauri Pine)、シマナンヨウスギ (Norfolk Island Pine)、ナンヨウスギ (Hoop Pine)、ヒロハナンヨウスギ (Bunya Pine)、チリ松 (Monkey Puzzle Pine)
発見者	ニューサウスウェールズ州国立公園、野生生物局の保護官であり、熱心なブッシュウォーカーでもあるデビッド・ノーブル氏が1994年に発見。
生育場所	シドニーから北西150kmの世界遺産に登録されているグレーター・ブルー・マウンテン地域の一部をなすウォレマイ国立公園の秘密の場所
生存が始まった時代	ウォレマイ・パインは2億年の歴史を持つナンヨウスギ科に属す。
最古の化石	9000万年前のもの
野生の樹木数	ウォレマイ国立公園内に100本に満たない数の成長した樹木があるが、それ以外には世界中のどこにも生育していないことが知られている。
特徴	美しく際立つ深緑の葉と表面が泡立ったような樹皮を持つ針葉樹。野生最古の木は高さ40mで、1000年以上の樹齢を持つと言われる。
生長	摂氏マイナス5度からプラス45度の気温に耐えることができ、種々様々な気候条件の下で更なる実験が行われている。室内での光が少ない状況下でも好反応を示す。
販売年	2005年から2006年
保護	ウォレマイ・パイン販売による販売権料は、ウォレマイ・パインやその他の稀少で絶滅の恐れがある植物種の保護支援に使われる。
最良の利用法	特別な時のユニークなギフトとして、パティオや室内用の美しい植物として、理想的なクリスマスツリーとして、公園や大庭園で注目を集める植物として。
登録	購入希望者はウェブサイト www.wollemipine.com 上でウォレマイ松（・パイン）保護クラブに加入し、購入の意志を登録することができる。

問合せ先:

日本：
アップストリームアジア・ジャパン
塚原 薫 (ツカハラ カオル)
kay@upstreamasia.com
Tel: 03-3568-1215

オーストラリア：
Wollemi Pine International
Sally McGeoch (サリー・マギオフ)
sally@wollemipine.com
Tel: +61-438-153-655

www.wollemipine.com